平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名　三菱製鋼株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5632　URL　http://www.mitsubishisteel.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 大野信道
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 福井淳　TEL 03-3536-3135

四半期報告書提出予定日　平成25年11月8日　配当支払開始予定日　平成25年11月26日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	53,889	△4.9	2,217	△6.8	2,823	45.8	2,078	139.6
25年3月期第2四半期	56,681	△12.8	2,380	△52.4	1,936	△54.7	867	△30.3

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　3,347百万円　(—%)　25年3月期第2四半期　△130百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	13.50	—
25年3月期第2四半期	5.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	112,152	61,602	49.6
25年3月期	112,591	58,540	46.5

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　55,650百万円　25年3月期　52,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
26年3月期	—	2.50			
26年3月期(予想)			—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	13.0	5,100	77.5	5,500	47.8	3,500	226.2	22.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 有

新規 1社 （社名） MSSC CANADA INC. 、 除外 3社 （社名） MSM CANADA INC. MSM(N)CANADA INC. MSSC US

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	156,556,683 株	25年3月期	156,556,683 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,520,257 株	25年3月期	2,518,578 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	154,037,325 株	25年3月期2Q	154,039,974 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報……2
(1) 経営成績に関する説明 ……2
(2) 財政状態に関する説明 ……2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項……3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3

3. 四半期連結財務諸表 ……4
(1) 四半期連結貸借対照表 ……4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……10
（継続企業の前提に関する注記）……10
（セグメント情報等） ……10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間（平成25年４月～平成25年９月）における当社グループを取りまく経営環境は、主要な需要先である自動車業界の国内需要が、前年終了したエコカー補助金の終了に伴う反動減から緩やかに回復しており、また北米の自動車市場は、第１四半期に続き堅調に推移しております。建設機械業界の需要は、前年の需要停滞と大幅な在庫調整の局面から回復してきております。

このような状況下、当第２四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比27億９千１百万円（4.9%）減収の538億８千９百万円となりました。経常利益は、前年同期比８億８千７百万円（45.8%）増益の28億２千３百万円となりました。また、当第２四半期純利益は、20億７千８百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業つきましては、主要顧客である建設機械向けの販売量が前年同期並みに回復しつつあるものの、売上高は、前年同期比19億６千２百万円（7.7%）減収の236億円となりました。経常利益は、コストダウンに努めましたが、売上減及び販売価格の下落もあり、前年同期比１億４千９百万円（15.1%）減益の８億４千５百万円となりました。

ばね事業につきましては、国内市場は緩やかに回復しており、また北米需要はおおむね堅調に推移していることから、売上高は、前年同期比16億３千８百万円（7.7%）増収の229億２千１百万円となりました。経常利益は、北米子会社の収益改善と為替の影響等により、前年同期比11億８千万円（737.8%）増益の13億４千万円となりました。

素形材事業につきましては、鉱山用建設機械部品の需要減とターボチャージャー部品の売上減及び精密鍛造品の撤退により、売上高は、前年同期比15億３千１百万円（24.8%）減収の46億４千１百万円となりました。経常利益は、売上げの減少と海外子会社の為替の影響により、前年同期比３億５千３百万円（53.4%）減益の３億８百万円となりました。

機器装置事業につきましては、前年後半までの円高による海外案件の受注低迷の影響で、鉄構品・機械品とも低調に推移し、売上高は、前年同期比10億１千４百万円（20.7%）減収の38億８千万円となりました。経常利益は、売上げが減少したものの、円安の影響等により、前年同期比８千８百万円（50.2%）増益の２億６千５百万円となりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等でありますが、売上高は、前年同期比９千１百万円（5.4%）減収の16億２千３百万円、経常利益は、前年同期比６百万円（7.1%）増益の１億３百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べほぼ横ばいの1,121億５千２百万円となりました。所有株式の時価上昇による投資有価証券の増加等がありましたが、一方、借入金の返済等により現金及び預金、有価証券（譲渡性預金）は減少しました。

当第２四半期連結会計期間末の負債総額は、買掛金、借入金等の減少により前連結会計年度末から34億９千９百万円減少し505億５千万円となりました。

当第２四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ30億６千１百万円増加し616億２百万円となりました。内訳は利益剰余金が増加し、またその他有価証券評価差額金も増加しました。

以上により、当第２四半期連結会計期間末の自己資本比率は49.6%となり、前連結会計年度末から3.1%改善しております。

当第２四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは、営業活動では、運転資金の増加により９千７百万円の収入に留まり、投資活動で８億６百万円の支出、財務活動で18億６千９百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物は当第２四半期連結累計期間に24億１百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末残高は、242億６千９百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の連結業績予想につきましては、平成25年７月30日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間において、北米事業の組織簡素化のため、MSM CANADA INC.とMSM (N) CANADA INC.は合併し、MSSC CANADA INC.を設立し事業を継続いたしました。また、MSM US INC.がMSM (N) US INC.を吸収合併したことによりMSSC USは解散し、同日をもってMSM US INC.は社名をMSSC US INC.に変更しております。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当する事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,571	9,869
受取手形及び売掛金	21,469	22,803
有価証券	16,100	14,400
商品及び製品	6,362	6,851
仕掛品	3,168	4,116
原材料及び貯蔵品	2,923	2,725
その他	4,390	2,676
貸倒引当金	△15	△14
流動資産合計	64,969	63,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,269	10,083
機械装置及び運搬具（純額）	8,787	8,777
リース資産（純額）	674	591
その他（純額）	7,142	7,205
有形固定資産合計	26,874	26,658
無形固定資産		
のれん	1,371	1,188
その他	2,069	1,934
無形固定資産合計	3,440	3,123
投資その他の資産		
投資有価証券	14,993	16,746
その他	2,352	2,235
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	17,306	18,942
固定資産合計	47,621	48,724
資産合計	112,591	112,152

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,163	13,275
短期借入金	8,104	8,104
リース債務	162	123
未払法人税等	388	701
その他	5,670	4,874
流動負債合計	29,490	27,079
固定負債		
長期借入金	14,767	13,152
リース債務	450	388
退職給付引当金	6,821	6,722
役員退職慰労引当金	105	80
負ののれん	139	121
その他	2,274	3,005
固定負債合計	24,559	23,470
負債合計	54,050	50,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,924	9,924
資本剰余金	3,605	3,605
利益剰余金	37,045	38,970
自己株式	△1,068	△1,069
株主資本合計	49,507	51,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,710	4,841
為替換算調整勘定	△831	△622
その他の包括利益累計額合計	2,879	4,218
少数株主持分	6,153	5,951
純資産合計	58,540	61,602
負債純資産合計	112,591	112,152

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
売上高	56,681	53,889
売上原価	48,580	45,725
売上総利益	8,100	8,164
販売費及び一般管理費	5,720	5,947
営業利益	2,380	2,217
営業外収益		
受取利息	13	30
受取配当金	84	107
為替差益	－	537
その他	103	200
営業外収益合計	202	876
営業外費用		
支払利息	198	173
為替差損	330	－
その他	116	97
営業外費用合計	645	270
経常利益	1,936	2,823
特別利益		
固定資産処分益	27	－
持分変動利益	－	131
特別利益合計	27	131
特別損失		
投資有価証券評価損	11	－
特別損失合計	11	－
税金等調整前四半期純利益	1,952	2,955
法人税、住民税及び事業税	685	618
法人税等調整額	261	406
法人税等合計	946	1,025
少数株主損益調整前四半期純利益	1,006	1,929
少数株主利益又は少数株主損失（△）	138	△149
四半期純利益	867	2,078

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,006	1,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,081	1,130
為替換算調整勘定	△55	287
その他の包括利益合計	△1,136	1,418
四半期包括利益	△130	3,347
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△262	3,417
少数株主に係る四半期包括利益	132	△69

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,952	2,955
減価償却費	1,389	1,506
のれん償却額	182	182
負ののれん償却額	△18	△18
貸倒引当金の増減額（△は減少）	11	△1
受取利息及び受取配当金	△98	△138
支払利息	198	173
為替差損益（△は益）	77	△67
持分法による投資損益（△は益）	△2	△2
持分変動損益（△は益）	－	△131
固定資産処分損益（△は益）	△14	5
投資有価証券評価損益（△は益）	11	－
売上債権の増減額（△は増加）	4,257	△1,251
たな卸資産の増減額（△は増加）	659	△1,105
仕入債務の増減額（△は減少）	△3,595	△1,900
その他	278	△157
小計	5,290	46
利息及び配当金の受取額	97	140
利息の支払額	△201	△169
法人税等の支払額	△2,768	80
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,417	97
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
有形固定資産の取得による支出	△1,252	△448
資産除去債務の履行による支出	△214	△40
有形固定資産の売却による収入	101	1
無形固定資産の取得による支出	△464	△295
長期前払費用の取得による支出	－	△20
貸付けによる支出	△9	△4
貸付金の回収による収入	14	18
その他	0	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,829	△806

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△25	－
長期借入れによる収入	140	－
長期借入金の返済による支出	△1,725	△1,614
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△69	△101
配当金の支払額	△459	△153
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,139	△1,869
現金及び現金同等物に係る換算差額	△168	177
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,720	△2,401
現金及び現金同等物の期首残高	26,886	26,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,165	24,269

(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）　（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置	(注 1)		(注 2)	(注 3)
売上高								
外部顧客への売上高	23,718	21,282	5,987	4,865	885	56,738	△ 56	56,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,844	－	185	29	830	2,889	△ 2,889	－
計	25,562	21,282	6,172	4,894	1,715	59,628	△ 2,946	56,681
セグメント利益	995	160	661	177	96	2,090	△ 153	1,936

（注）1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2.売上高の調整額△56百万円は、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額△34百万円及び内部取引の調整額△22百万円であります。

セグメント利益の調整額△153百万円は、各セグメントに配分していない全社損益予算差△82百万円、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額85百万円、のれん及び負ののれんの償却額△164百万円及び棚卸資産未実現利益額等７百万円であります。

全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び受取配当金であります。

3.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第２四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日）　（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置	(注 1)		(注 2)	(注 3)
売上高								
外部顧客への売上高	21,924	22,921	4,456	3,874	886	54,062	△ 172	53,889
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,675	－	184	6	737	2,604	△ 2,604	－
計	23,600	22,921	4,641	3,880	1,623	56,666	△ 2,776	53,889
セグメント利益	845	1,340	308	265	103	2,862	△ 39	2,823

（注）1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2.売上高の調整額△172百万円は、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額△109百万円及び内部取引の調整額△63百万円であります。

セグメント利益の調整額△39百万円は、各セグメントに配分していない全社損益予算差△125百万円、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額61百万円、のれん及び負ののれんの償却額△164百万円及び棚卸資産未実現利益額等188百万円であります。

全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び受取配当金であります。

3.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

該当する事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。